

事業領域

東邦チタニウムグループが提供する製品は、航空機や化学工業、通信機器、医療、自動車など幅広く、今後も世界的な成長が見込まれる市場で採用されています。特に金属チタンは、軽量・高強度・高耐腐食性・生体適合性などの優れた特性や、経年劣化がほとんどなくリサイクルが容易なことから環境に優しい素材としてのポテンシャルが高く評価され、社会の安心・安全を支えています。

当社グループは、あらゆる外部環境の変化の中でもたゆまぬ挑戦を続け、製品のさらなる高品質化・高機能化・高付加価値化に取り組み、グローバル産業をリードする存在として成長していきます。

市場の特殊領域に特化したモノづくりで世界トップクラスを目指す

金属チタン事業

世界有数のチタン製錬メーカーの一社として責任ある役割を担っています。昨今の世界情勢が目まぐるしく変わる中、金属チタン市場の需要に対応し、生産効率の向上、生産能力の改善でさらなる飛躍を目指します。

航空機向けとして認定されている
世界有数のチタン製錬メーカー

触媒事業

ポリオレフィン製造用触媒メーカーとして有数の実績を誇ります。特にポリプロピレン用触媒は、事業立ち上げ当初より優れた性能と品質により市場から高い評価を受け、今もなお全世界に向けてシェアを拡大し続けています。

触媒専門メーカーとして
国内唯一

化学品事業

化学品事業の主力製品である超微粉ニッケルは、積層セラミックコンデンサ (MLCC) の内部電極部材。MLCCの将来需要を見据え、生産能力増強で国内販売トップシェアを目指しています。

超微粉ニッケル・高純度酸化チタン
(塩素法酸化チタン) 製造メーカーとして
国内有数

身近に広がる さまざまな東邦チタニウム製品

海洋土木分野



強度に優れ、海水に触れても腐食しにくい特性を活かし、羽田空港滑走路の棧橋や東京湾横断道路などの公共施設の建材として用いられ、都市の重要なインフラを支えています。

スマートフォン・他モバイル



チタン製錬技術を活用した超微粉ニッケルは、積層セラミックコンデンサ (MLCC) の材料として使用されています。

建築分野



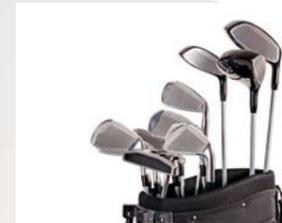
寺院や神社、公共建築の屋根材など、長期にわたり耐久性・耐震性が求められる建築部材の材料として、強く、軽く、錆びないチタンが採用されています。

人工骨



人体にも優しい金属チタンの性質を活かして、人工骨やペースメーカーなどにも利用されています。

日用品



ゴルフクラブをはじめ、テニスラケットや腕時計、眼鏡、ナイフ、宝飾品、インテリア雑貨など、身近な暮らしの中でチタンの活用領域はますます広がっています。

一般産業分野や化学工業



薬品や海水に触れる環境下でも腐食しにくいチタンは、LNGプラント、海水淡水化プラント、化学プラントなどで広く活用されています。

航空機の機体・エンジン



高強度・高耐食性という特性を活かして航空機のエンジンに使用されているほか、機体の軽量化・燃費向上のため、ボディ材にも多く採用されています。

医薬品



当社の高純度酸化チタンは、不純物レベルが低く、化学的安定性が高い特長があります。そのため、錠剤のフィルムコーティングなど医薬品の添加物として認定されており、多くの製薬会社で使用されています。

自動車



当社ポリオレフィン製造用触媒は、チタン製錬の過程で得られる四塩化チタンを原料として使用しています。特にポリプロピレン製造用触媒は、最終製品が食品容器、包装材、衛生消費材、および自動車内外装など、日常生活を支える幅広い産業分野で用いられています。

家電



当社の高純度酸化チタンは、PTCサーミスタ、MLCC、圧電セラミックスなど、さまざまな電子部品に用いられています。